

令和5年度 会津若松市商工行政の概要

会津若松市

は　じ　め　に

本市の経済状況は、長期に渡った新型コロナウイルス感染症の影響、さらには、続く物価高騰等の影響の中、厳しい状況が続いておりますが、新型コロナが感染症法上5類へ以降したこと、また各種経済対策などにより、一部持ち直しの声も聞かれます。

内閣府の月例経済報告（令和5年4月）においては「景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。」、福島県の経済動向（令和5年4月27日付け）においては、「県内の景気は、先行きに不透明感がみられるものの、緩やかに持ち直している。」と報告されており、本市の景気も回復の兆しがみられながらも、長引く原材料高等の高騰により、注視が必要な状況が続くものと見込まれます。

こうした状況において、市では、金融支援の拡充や、地域内消費の回復による経済循環に資する事業を継続してまいりました。

本年度も、これまでに実施してきた中小企業の振興施策や、商店街等への支援施策、地場産業の販路拡大及び後継者育成に向けた支援策はもとより、市内事業者の資金繰り支援、さらには人口減少対策に資する事業を実施してまいります。

本誌は、市の商工業の現状と各種施策を紹介するものであります、関係各位をはじめ市民の皆様におかれましては、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本誌の作成にあたり、御協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

令和5年6月

会津若松市観光商工部